1996／4

同志社大学

学術情報センター報 No.11

目次

- 今出川図書館に新しい機能が加わりました ► 1
- 計算機室からのお知らせ ► 5
- CD-ROM近況 ► 6
- 学術情報センターが新しくなりました ► 7
- NEWS & お知らせ ► 8

今出川図書館に新しい機能が加わりました

多様化する学術情報に対応し、より使いやすい、マルチメディア時代に対応した図書館を実現するために、今出川図書館を改装しました。

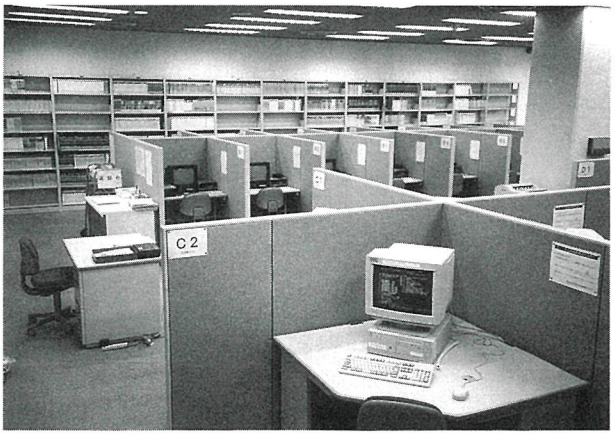
マルチメディア・ライブラリー

学術情報としての非図書資料・ディジタル情報の重要性がますます高まっています。学術情報センターでは、このような状況に対応し非図書資料・ディジタル資料を総合的かつ有機的に提供する機能として、今回今出川図書館の地下１階第二読書室（パソコンルーム）を改修し、マルチメディア・ライブラリーを新設いたしました。

マルチメディア・ライブラリーには、新町校舎に設置していたテープライブラリーの機能を移すとともに、CD-ROM サーバシステムが利用できるパーソナルコンピュータを配備し、各種メディアを自由に利用できるようにしています。開室時間は月～金曜日が９：00～20：30、土曜日は９：00～19：30となっています。

設備・機器

マルチメディア・ライブラリー内にはビデオブース５席、レーザディスクブース１席、オーディオブース10席、オーディオ・ビデオブース10席、CD-ROM ブース12席と、２つの集団視聴ブース（それぞれ３席）を設置してます。



加えて、従来より利用上のトラブルが多かったCD-ROM 検索用のプリンタをネットワーク対応とし、利用の便を図っています。

利用方法

CD-ROM 資料

CD-ROM サーバシステム上で運用しているものと、メインカウンターで出納を受けて利用するものとに分かれます。CD-ROM 用パソコンのメニュー画面に★印がついているものはサーバシステム上で運用していますので、手続きなしに利用することができます。★印のないものは「CD-ROM 資料請求票」に必要事項を記入して１階のメインカウンターで学生証等と引き替えに請求してください。

個々のCD-ROM データベースの検索方法はブース備え付けのマニュアル（サーバシステム）や、出納時に渡されたマニュアルを参考にしてください。CD-ROM 資料の検索結果はプリントアウトしたり、持参したフロッピーディスクにダウンロード(無料)できるものもあります。各CD-ROM ブースに提示してある〝検索結果出力対応表〟を参照してください。プリントアウトの料金はプリンター横に備え付けてあるプリント料金支払票に必要事項を記入の上、補助員にお支払いください。

ビデオ資料

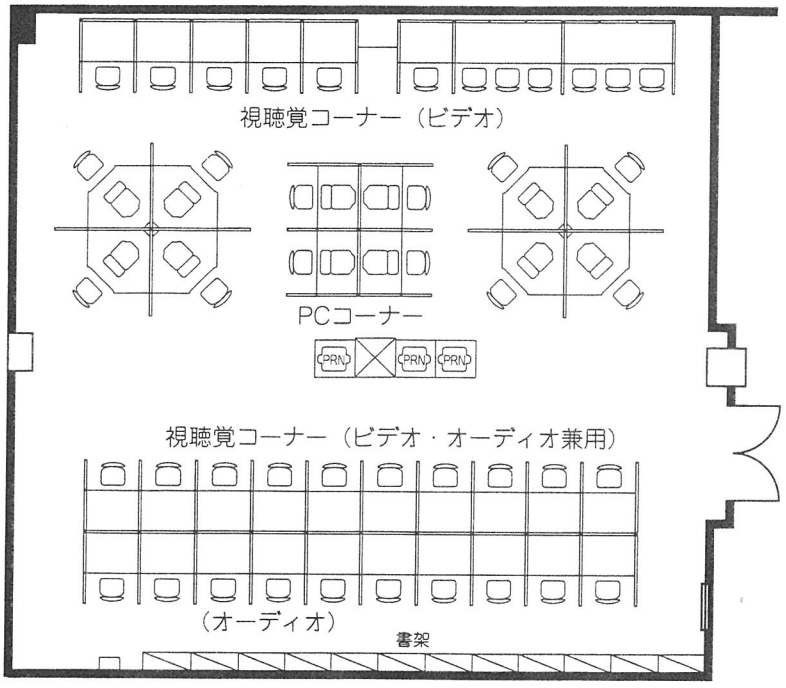
マルチメディア・ライブラリー内に配架している資料（開架資料）は特別な手続きなしで自由に利用することができます。室内のビデオブースあるいは集団視聴ブースで利用してください。視聴がすんだら、ブースに備え付けてある「ビデオテープ利用票」に必要事項を記入してください。利用した資料は書架に戻さず、返却台に返してください。

開架資料の他に、書庫内に収納している資料もあります（閉架資料）。視聴覚資料請求票に必要事項を記入した上、１階メインカウンターで請求してください。学生証等と引き替えに資料をお渡しします。利用がすんだら、メインカウンターに資料を返却してください。資料と引き替えにお預かりしていた学生証等をお返しいたします。

オーディオ資料（カセットテープ、CD）

オーディオ資料はすべて書庫内に収納しています。ビデオの閉架資料と同じようにして請求してください。ほとんどのオーディオ資料には同時に利用するテキストがついています。請求の際には注意してください。

今出川校地　マルチメディア・ライブラリー



補助員

利用者のみなさんの質問に答えたり、機器のトラブルに対応するため、マルチメディア・ライブラリーには利用補助員が常時勤務しています。機器の利用方法がわからないとき、故障したと思ったとき、CD-ROM データベースの検索結果のプリントアウトがうまくできないときなどは、まず補助員に相談し、その指示に従ってください。

利用上のお願い

室内の各ブースを区切っているパーティションは構造的に大変弱く、寄りかかったり重い荷物を載せたりすると倒壊する危険があります。事故を起こさないよう十分注意してください。また、マルチメディア・ライブラリーで提供しているビデオ、カセットテープ等は磁気や衝撃に大変弱いものです。取り扱いには十分注意し、破損しないように注意してください。

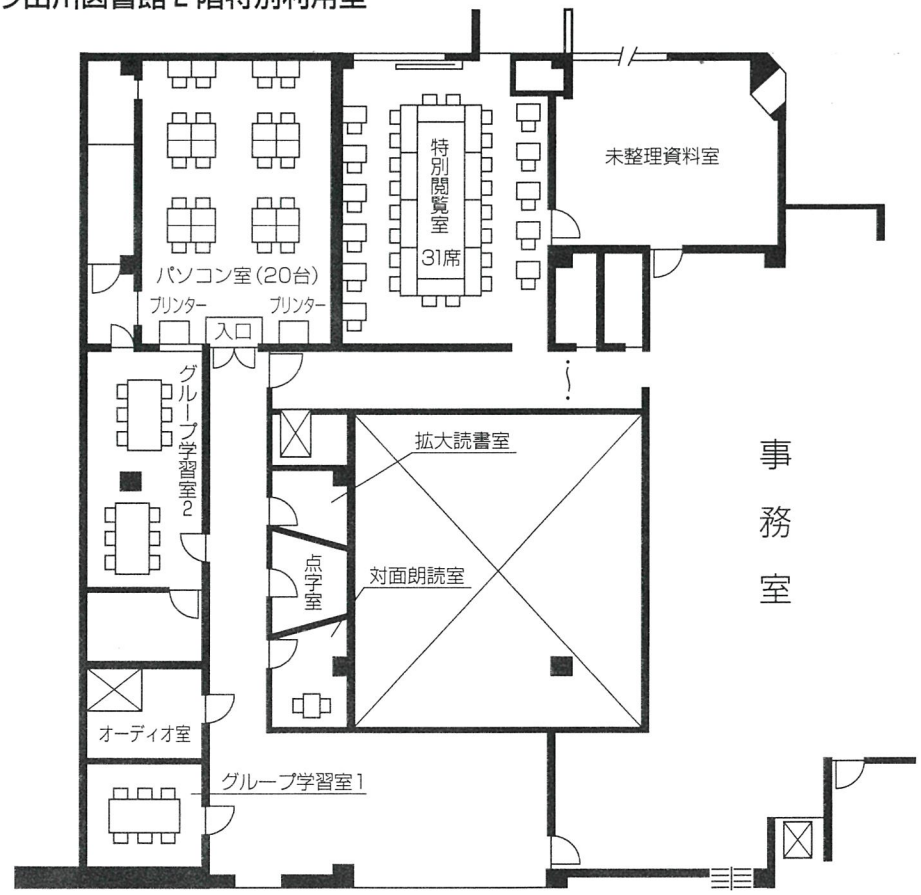
2階特別利用室の用途変更について

1973年に新しい図書館としてスタートした時、2階フロア北側に当時としては斬新な AV コーナーを設けました。50 席の AV 室と 4 つのオーディオ室、さらにマイクロリーダー室、マイクロ撮影室があり、授業・講演・レコードコンサート、8 ミリ・16 ミリ映写会等も催しました。

しかし、その後個人でも購入できる廉価で高性能なオーディオ機器や CD、8 ミリビデオ等が出まわるようになり、1 階フロアには印刷可能なマイクロリーダープリンターが設置されるなど、時代とともに 2 階 AV コーナーの利用度がさがってきました。

本年 4 月より、地階に新町テープライブラリーと CD-ROM コーナーが統合されてマルチメディア・ライブラリーとして開設されることになったのを契機に、今まで不十分であった視聴覚障害者用とグループ学習用の部屋を増やすなど、新しい要求に少しでも応えられるよう以下のようにしましたので、大いに活用してください。

今出川図書館 2 階特別利用室



各室利用案内

パソコン室

地階から移設されたパソコン室にはパーソナル・コンピューターを20台設置しています。ワープロ（「一太郎」）、表計算（「LOTUS 1-2-3」）の機能をセットしていますので、レポートや論文の作成に利用することができます。

利用申請や利用料金は不要です。機器の操作方法やソフトの利用方法については備え付けのマニュアルを参考にしてください。それでも不明な点があれば室内設置の内線電話で、情報メディア課へ直接問い合わせてください。なお、出力用の用紙は各自で準備してください。

グループ学習室1・2

グループ学習室1は定員6名、2は定員12名で、学習を目的とするグループで利用することができます（課外活動は除く）。ゼミ等の小グループで利用するのに最適な学習室です。

①利用時間

平　日　　9：00〜20：30

土曜日　　9：00〜19：30

休講時、夏期休暇中は別に定めます。

②利用手続

利用申込書に必要事項を記入し、1階メインカウンターに申し込んでください。その際に学生証等を提出し、部屋の鍵を受け取ってください。

利用終了後は施錠し、鍵と引き換えに学生証等を受け取ってください。

なお、地階にはゼミ単位のグループ研究・学習をする場合にのみ利用できる共同閲覧室があります。

点字室、拡大読書室、対面朗読室

点字室では、点字英和辞典、国語辞典、点字毎日（週刊）などが利用できます。また、点字用のタイプライターも設置してあります。その他、目の不自由な方のための施設として対面朗読室、拡大読書室があります。

①利用時間、②利用手続は「グループ学習室」に同じです。

オーディオ室

館内所蔵資料に組み込まれたソノシートやレコードを視聴する場合のみ利用することができます。外部からの資料の持ち込みはできません。

特別閲覧室

特別な資料の閲覧のほかに、図書館実習、入庫説明会等の会場としても利用されます。

計算機室からのお知らせ

1．電子メールのアドレスが変わりました

電子メールは、今までゲートウェイサーバ [duaic. doshisha. ac. jp] を利用していましたが、4月1日より新たに設置したメールサーバ [mail. doshisha. ac. jp] を利用しています。そのため、学外とのメールに必要なアドレスが下記のとおり変更になっています。

(旧)　xxxxxx@duaic. doshisha. ac. jp
↓
(新)　xxxxxx@mail. doshisha. ac. jp

以後、学外の方へメールアドレスをお知らせする際には（新）アドレスをお伝えください。また、既に(旧)アドレスをお知らせしていた方へは(新)アドレスに変わったことをお伝えください。
なお、移行措置として当面の間、duaic に送られたメールも自動的に mail. doshisha. ac. jp へ転送しますので、メールが届かなくなることはありません。

また、アドレス変更に伴い、今まで telnet duaic と入力していたリモート接続についても telnet mail としてください。ftp を行う際のホスト名についても mail となります。研究室や自宅からの利用については、使用ソフトの環境設定を変更する必要がありますので注意してください。

なお、このほかにもネットワークのサーバの構成を変更しています。詳しくは dnews の「サーバ設定変更のお願い」を参照してください。

dnews(同志社大学ネットワークニュース）について

mail に接続した時に dnews タイトルのうち、あなたが未読のタイトルが表示されます。dnews では、様々なお知らせを含め、ネットワークの停止など緊急性の高い通知も行っておりますので、接続時には必ず目を通すようにしてください。

dnews を読むには、プロンプト mail$（または duaic$）から dnews と入力してタイトルを表示させ、タイトル No を入力して内容を表示させてください。

2．情報処理実習教室（寧静館、恵道館）他に新機種を導入しました

寧静館、恵道館の情報処理実習教室および両校地のオープン利用室のパソコンを、日立3020から日立DM 1 に変更しました。ソフトウェアについては変更はありませんが、DM 1 は CPU に Pentium (133MHz) プロセッサを搭載しており、快適に利用していただけると思います。

また、利用中に操作方法などの質問がある時には、情報処理実習教室補助員に質問してください。補助員は赤い ＜Technical Adviser＞ ジャンパーを着て、教室またはオープン利用室にいますので気軽に声をかけてください。

なお、情報処理実習教室、オープン利用室を利用するには、ユーザ ID を取得する必要があります。ユーザ ID の取得申込は、計算機室窓口にて受け付けていますので、学生証を持ってお越しください。

CD-ROM 近況

学術情報センターで最近（1995/7/31 以降）に受け入れた CD-ROM データベースを紹介します。特に指定がない資料は両校地で利用することができます。

English Poetry Plus

300 人以上の著名な詩人の英語詩を 5000 作以上収録している。複数の詩を相互参照して比較検討できるほか、詩中にでてくる言葉、土地に関するレファレンスも収録。今出川校地で利用

TIME Almanac Reference Edition

1989～1993 年までの TIME 誌の記事全文と、CNN 提供の動画像、1988年以前の人物や出来事のダイジェストを収録している。TIME 誌の記事から作成された2500題の時事問題クイズ（英語）も収録

Encyclopedia Americana

著名なアメリカーナ百科事典全 30 巻（英文）を収録。見出し語だけでなく、本文中の任意の語から検索を行うことができる。

VLB actuell (German Books in Print)

現在流通しているドイツ語書籍の目録。既存の「Global Books in Print」と同じ検索プログラムを採用している。今出川校地で利用

J-BISC

1969年以降に日本で発行された本の総索引。タイトル、出版社、出版年月などから検索することができる。今出川校地で利用

日経産業／金融／流通新聞　1994

タイトル通り、日経産業／金融／流通新聞の1994年分の全文を収録。遡及版、更新版も出版予定。任意のキーワードで検索可能

CD-ASAX 戦後 50 年朝日新聞見出しデータベース

1945～1995年までの朝日新聞記事見出しすべてを 5 巻に収録。記事の見出し中の語句、縮刷版で採用されている分類、発行日などから検索することができる。今出川校地で利用

明治期刊行図書マイクロ版集成目録

明治期に刊行された全図書の約70%に相当する11万点・16 万冊の全ページを収録した「国立国会図書館所蔵 明治期刊行図書マイクロ版集成」の総索引。書誌データの他に表紙の画像データを収録。今出川校地で利用

理科年表 CD-ROM

文部省国立天文台編纂の「理科年表」全巻（大正 14 年～平成 8 年版）を収録。単なるデータ集としてではなく、相関関係をみる統計処理や、年次変化を追うためのグラフ処理などの機能を持っている。

新日本古典文学大系　八代集

岩波書店の新日本古典文学大系から、古今和歌集、後撰和歌集、拾遺和歌集、後拾遺和歌集、金葉和歌集、詞花和歌集、千載和歌集、新古今和歌集の部分（5～11巻）を収録。収録和歌中の言葉や作者、関連人物からの検索に加えて、本文全体を対象としたフルテキスト検索が可能。

ハイパー京都ガイド

京都の魅力をマルチメディアを駆使して紹介。2 枚組。世界文化遺産に指定された17の社寺の他、京都の大学情報、京都三大祭などを紹介。

学術情報センターが新しくなりました

本センターは、1995年12月に、

●社会における情報化の急速な進展に対応した学内ネットワークの構築や、マルチメディア設備の整備など、教学へのサービス支援体制の強化

●学術情報の収集から整理・提供までの利用者へのサービス強化に連なる学術情報取り扱い業務の標準化・効率化の推進

●学術情報の多様化およびマルチメディア化に対応した本センター内業務の連携の強化

を目指して業務の見直しと組織の再編をはかりました。新しくなった組織の概要と業務について改善された点は以下の通りです。

学術情報課

センターの庶務等を行う庶務係と学術資料（図書・非図書）の収集・受入等を担当する資料収集係、図書の目録作成等の整理業務を担当する和書係・洋書係が一つの課に統合され、収書から整理業務までが一連の処理として行われるようになりました。

◆田辺校地での分散入力開始◆

従来は、学術資料の収集・受入・整理業務は、今出川の学術情報センターで集中的に行われてきました。しかし、1996年の4月から、ラーネッド記念図書館・言語文化教育研究センター・工学部・理工学研究所等田辺校地関係の学術資料は、ラーネッド記念図書館で受入・整理されることになりました。これによって、学術資料の移動（今出川・田辺間）にかかる時間を削減し、受入・整理業務の迅速化をはかることを目的としています。

情報サービス課

従来は今出川校地では、視聴覚資料は新町校舎のテープライブラリーで提供されてきましたが、これらの施設は、本年4月から今出川図書館の地階にマルチメディア・ライブラリーとして統合されました。ここには、専用のブースや機器が設置され、近年学術情報としての重要性を増している各種マルチメディア資料（ビデオテープ・オーディオテープ・CD-ROM等）を利用することができます。従って、今出川サービス係では、図書資料と非図書資料を問わず、一元的に学術情報の提供サービスを行うことになり、資料のマルチメディア化に対応した利用者サービスが強化されました。田辺サービス係では、図書資料及び外部データベースについては、ラーネッド記念図書館で、視聴覚資料については頌真館2階テープライブラリーにおいて提供サービスすることになります。

情報メディア課（新設）

学術情報・視聴覚資料関係分野はますますマルチメディア化が加速していくと予測されます。それによって、学術情報の活用にコンピュータとネットワークの利用は不可欠になります。また、マルチメディアを活用した教材の作成や、それらの教材を活用するための教室と実習教室の整備が計画されています。これらに対応するため『情報メディア課』が新設され、マルチメディア施設・設備の管理運用と、形態が多様化する学術情報の利用支援等を行うことになりました。

情報システム課

社会の情報化の進展にともない、インターネットなどに代表されるコンピュータネットワークの重要性が高まってきています。

本学でも学内LANを構築し、インターネットとも接続しているため、情報システム課にネットワーク係を新設し、主として学内LAN管理・サーバ管理・ネットワーク利用支援を行うことになりました。

NEWS & お知らせ

学術情報センター利用時間(4～9月)

（臨時の変更は掲示にてお知らせします。）

● 今出川校地

		図書館 1・2階	図書館 地階	マルチメディア・ライブラリー（地階）	計算機室
7/29まで	月～金	9：00－21：00	9：00－20：30	9：00－20：30	9：00－17：00
	土	9：00－20：00	9：00－19：30	9：00－19：30	9：00－12：00
4/30－5/2	月～金	9：00－19：00	9：00－18：30	9：00－18：30	9：00－17：00
7/30－8/9	月～金	9：00－20：00	9：00－19：30	9：00－19：30	9：00－16：00
8/10－8/18		夏期一斉休暇			
8/19－9/6	月～金	9：00－20：00	9：00－19：30	9：00－19：30	9：00－16：00
9/9－9/21	月～金	9：00－20：00	9：00－19：30	9：00－19：30	9：00－17：00
	土	9：00－16：00	9：00－15：30	9：00－15：30	9：00－12：00
9/24から	月～金	9：00－21：00	9：00－20：30	9：00－20：30	9：00－17：00
	土	9：00－20：00	9：00－19：30	9：00－19：30	9：00－12：00

※今出川図書館の閉架書庫の資料請求は閉館1時間前に締め切ります。

● 田辺校地

		ラーネッド記念図書館 2・3階	ラーネッド記念図書館 1階読書室	テープ・ライブラリー（頌真館2F）	計算機室 計算機施設	計算機室 窓口
7/29まで	月～金	9：00－20：00	9：00－20：00	9：00－17：00	9：00－18：15（火曜日の大型機利用は17：00まで）	9：00－17：00
	土	9：00－16：00	9：00－17：00	9：00－12：00	9：00－12：00	9：00－12：00
4/30－5/2	月～金	9：00－17：00	閉室	9：00－17：00	9：00－17：00	9：00－17：00
7/30－8/9	月～金	9：00－16：00	閉室	9：00－16：00	9：00－16：00	9：00－16：00
8/10－8/18		夏期一斉休暇				
8/19－9/6	月～金	9：00－16：00	閉室	9：00－16：00	9：00－16：00	9：00－16：00
9/9－9/21	月～金	9：00－17：00	閉室	9：00－17：00	9：00－17：00	9：00－17：00
	土	9：00－12：00	閉室	9：00－12：00	9：00－12：00	9：00－12：00
9/24から	月～金	9：00－20：00	9：00－20：00	9：00－17：00	9：00－18：15（火曜日の大型機利用は17：00まで）	9：00－17：00
	土	9：00－16：00	9：00－17：00	9：00－12：00	9：00－12：00	9：00－12：00

※ラーネッド記念図書館の書庫は閉館30分前に閉室いたします。

利用カード変更について

学術情報センター施設の入館、入室および資料の貸出、閲覧等の利用には「学生証」等または「社員証」が必要です。

「学生証」等または「社員証」の交付を受けることができない利用対象者は学術情報センターで利用カードを発行します。

ラーネッド記念図書館開館時間延長

1996年4月1日より、ラーネッド記念図書館の月～金曜日の開館時間が20時までに延長されました。

利用案内の配布について

学術情報センター利用案内1996年度版を両校地図書館、計算機室事務室等で配布してます。

同志社大学学術情報センター報 No.11　　1996年4月22日発行

編集・発行　同志社大学学術情報センター
〒602　京都市上京区今出川通烏丸東入　☎075-251-3960